旅客船第三幸運丸旅客負傷事故及び旅客船 Lake Flower 旅客負傷事故 に関する情報提供について

国土交通省へ以下のとおり情報提供を行いました。

1. 事故の概要

旅客船第三幸運丸は、船長が1人で乗り組み、旅客24人を乗せ、山中湖村山中湖の沖でわかさぎ釣りの遊漁中、平成24年12月24日(月)07時35分ごろ乗客3人が、頭痛の症状を訴え病院に運ばれた。また、旅客船 Lake Flower は、船長ほか3人で乗り組み、旅客26人を乗せ、山中湖村山中湖の沖でわかさぎ釣りの遊漁中、平成25年1月3日(木)07時55分ごろ乗客3人が、頭痛の症状を訴え病院に運ばれた。

2. 事実情報

今後の調査により、事実関係を確定することとしているが、現在までの調査で明らかに なった事実は、以下のとおりである。

旅客船は、いずれも船尾に水中排気の船外機を有し、双胴船の船体の上にハウスを取り付け、そのハウス内の床面両舷側寄りに「釣りホール」と呼ばれる湖面に通じる開口を設け、冬季でも暖房の効いたハウスの中からわかさぎ釣りを行うことができる構造となっている。

頭痛の症状を訴えて病院に運ばれた乗客は、一酸化炭素中毒であることが確認された。 また、現場での運転調査において、船内で一酸化炭素を発生させる可能性がある暖房機等 を止めた状態で、船内の釣りホール付近で一酸化炭素が検出された。